

CDPから「ウォーター」分野で最高評価を獲得

花王

花王はこのほど、気候変動などの環境分野に取り組む国際NPOであるCDPが世界の調査対象企業に対して実施した「環境対応に関する調査」において、水に関する積極的な取り組みが高く評価され、「ウォーター」分野で最高評価である「Aリスト企業」に選定された。2016年に続き、2回目の選定となる。なお、1月22日開催の「CDP2018気候変動日本報告会」気候変動・水・森林スコアリリース」では、花王をはじめ、「Aリスト企業」に選ばれた日本企業が活動報告を行っている。

花王グループは、水とのライフサイクル全体を密接に関わり、毎日の暮らした環境負荷の低減に積極的に取り組んでいる。特に「CO₂」「水」を提供する企業の責務と

して、2009年に「環境宣言」を発表し、製品の4項目を環境の重要課題として認識し、2020年中期目標を定めて取り組みを推進している。



今回の「ウォーター」の分野におけるAリスト選定では、国内外の工場における水使用量の削減や

「おおさか健活マイルージアスマイル」事業に参画

サンスター

サンスターグループは、大阪府の健康寿命の延伸と医療費の適正化に

取り組む健康づくり支援プラットフォーム整備等事業「おおさか健活マイルージアスマイル」の一員として、1月21日からモデル実施

に参画している。同事業では、大阪府民

読者の皆さんは、おそら、7年もかけて2本なんて、生産性が無さ過ぎる」「芸術家にはそういう人もいる」と思うのではないだろうか。ところが、記録映画

時間をかける正しさ

私のH & B日記

流行をいち早く掴み、それに合わせた商品を発売する。これはどの業界でも共通する話だ。ところで、トレンドとは無関係なモノづくりを考えたことがあるだろうか。

知人が先日、7年の歳月をかけて1本の記録映画を完成させた。

では、この程度の時間をかけることは普通だ。世界中の類例を列挙すると、知っている限りで100本以上になる。本当に珍しい例になると、作品製作開始から20年以上経とう

「いっしょにeco」の活動が評価された。今後も、水資源保全に向けた取り組みを積極的に進め、持続可能な社会の構築を目指すとともに、広く社会全体と連携した環境活動を通じて、社会のサステナビリティ（持続可能性）への貢献を目指していく。

の健康をサポートするスマートフォンアプリ「アスマイル」を利用してウォーキングや歯みがき、特定健診の受診、健康イベントへの参加、お口の健康情報を含む健康コラムの閲覧などの健康行動に対してポイントを付与する。

天真堂 CSR活動の二環で学生の企業訪問受け入れを実施

薬用化粧品・機能性表示食品OEMメーカーの天真堂は1月17日、CSR活動の一環として私立筑陽学園高等学校（福岡県太宰府市）の学生10名を対象とした企業訪問の受け入れを本社で実施した。

ラボラトリーの体験学習では、学生に化粧品開発の現場に触れてもらうため、業務用機器を使用した肌の測定やオリジナル化粧水の作成などを行った。



体験後に実施したアンケートでは、「自分好みの化粧品を作れてわくわくした」「化粧品会社に就職できるような勉強に励もうと思った」などの回答が得られたという。同社では、「進路を考える学生たちに少しでも化粧品業界に興味を持ってほしいという思いのもと、高校や大学などの企業訪問に対して積極的に受け入れを行い、日本の化粧品業界のさらなる成長に寄与したい」としている。



への参加や、電子マネーなどの特典と交換でき、蓄積されたデータを分析したうえで将来的には府民への効果的な健康づくりと医療費適正化の実施につなげるという。モデル実施期間（1月21日、5月31日）の検証結果を踏まえ、2019年10月

からは府内の全ての市町村で事業を展開する。サンスターグループでは、IoTスマートハブラシ「G・U・M・PLAY（ガム・プレイ）」を活用し、歯みがきデータに応じた健康ポイントの付与を実施するほか、歯と口の健康に関する情報の配信、歯の健康相談の実施などにより同事業をサポートする。

さらに、むし歯や歯周病の予防だけではなく、全身の健康を守るために重要な口腔ケアの意識向上を図り、ポイントの付与を行うことでよりお口のケアの実践を促す仕組みづくりを推進していく。